



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社オープンドア
 代表者名 代表取締役社長 関根 大介
 (コード：3926、東証一部)
 問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 秀明
 (TEL. 03-5545-7215)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月 14 日開催の取締役会において、平成 29 年 5 月 12 日に開示した平成 30 年 3 月期の通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	3,700 ～4,000	800 ～1,200	800 ～1,200	480 ～720	15.51 ～23.27
今回修正予想 (B)	4,000	1,150	1,150	690	22.29
増減額 (B - A)	0 ～300	△ 50 ～350	△ 50 ～350	△ 30 ～210	
増減率 (%)	0.0% ～8.1%	△ 4.2% ～43.8%	△ 4.2% ～43.8%	△ 4.2% ～43.8%	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	2,996	999	1,006	632	20.53

2. 修正の理由

平成 30 年 3 月期において、当社は、CM 等により認知率 25%以上を目指すことを最重要戦略としております。今期は、CM 実施とその効果測定を並行して行い、測定結果を見ながら CM 実施費用を 3 億～10 億円の範囲で柔軟に調整する計画としておりました。このように CM 実施費用が変動することから、平成 29 年 5 月 12 日開示の通期業績予想では、売上高及び各段階利益をレンジ形式にて設定しておりました。

こうした中、当社は、平成 29 年 9 月時点で認知率 26.9%に到達し、通期目標であった認知率 25%を 6 カ月前倒しで達成いたしました。認知率向上等の効果もあり、売上高及び各段階利益は通期業績予想に対して順調に推移しております。加えて、当初 3 億～10 億円と幅をもたせていた CM 実施費用は、第 4 四半期において概ね確定いたしました。

以上のことから、平成 30 年 3 月期の通期業績予想を上記 1 のとおり予想レンジの上限に近い水準に修正することといたしました。

※本資料内に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上